

## 目標達成計画

作成日： 令和 2年 2月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのかかわりでこだま会のメンバーの高齢化も進んできている。今後は今までのような施設整備ではなく、メンバーの方の負担にならないように交流の継続を図っていく必要がある。	地域に根差した施設になる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの関わりを見直して、メンバーに負担にならない役割の提供をしていく。</li> <li>・できることは何かを聞き取り、出来ることをお願いしていく。</li> <li>・来ていただくだけでなく、カフェへ参加させてもらって交流を図る。</li> </ul>	12ヶ月
2	37	利用者の自己決定や意思の確認を大事にしているかと問われれば、意識していない。意思決定の支援が大事でそのための働きかけを意識して提供していない。	利用者が意思を表示できる場面の提供を心がける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が答えやすい場面の提供を設えていく。(イエスカノーか、AかBか等)</li> <li>・職員が決めてしまわず、時間はかかるかもしれないが、利用者と生活を組み立てていく意識をもつ。</li> <li>・待つことのできるゆとりのある介護をしていく。</li> </ul>	12ヶ月
3	36	言葉がけについてはここ数年の課題である。生活を共にするからこそという部分もあるが語調やトーン、ボディランゲージの活用不足など課題は山積している。	誰が聞いても安心できる言葉がけをしていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉のトーンや語調の強さに注意を払う。</li> <li>・訪看NSや対応のいい職員の言葉がけを見習って勉強していく。</li> <li>・言葉に頼らない意思疎通をしていく。</li> </ul>	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。